

# 機関連携の取り組みについて

社会福祉法人 万葉の里  
地域活動支援センターつばさ  
阿部 由美

平成29年10月26日

## ▶ 機関連携の取り組みについて

### 今日お話しすること

- ・国分寺市障害者センターについて
- ・地域活動支援センターつばさにおける高次脳機能障害者の支援について
- ・高次脳機能障害関係機関連絡会について
- ・連絡会から見てきたこと
- ・支援体制の構築に向けて



# ▶ 国分寺市障害者センターについて

## 法人設立の経緯

「国分寺市障害者センター」とは  
国分寺市が障害福祉の拠点として  
設置した施設

上記を運営するために

「国分寺障害者団体連絡協議会」  
が中心となって平成14年12月  
に社会福祉法人万葉の里を設立



## ▶ 国分寺市障害者センター事業内容

### ▪ 国分寺市基幹相談支援センター

▪ 短期入所事業

▪ 地域活動支援センター つばさ

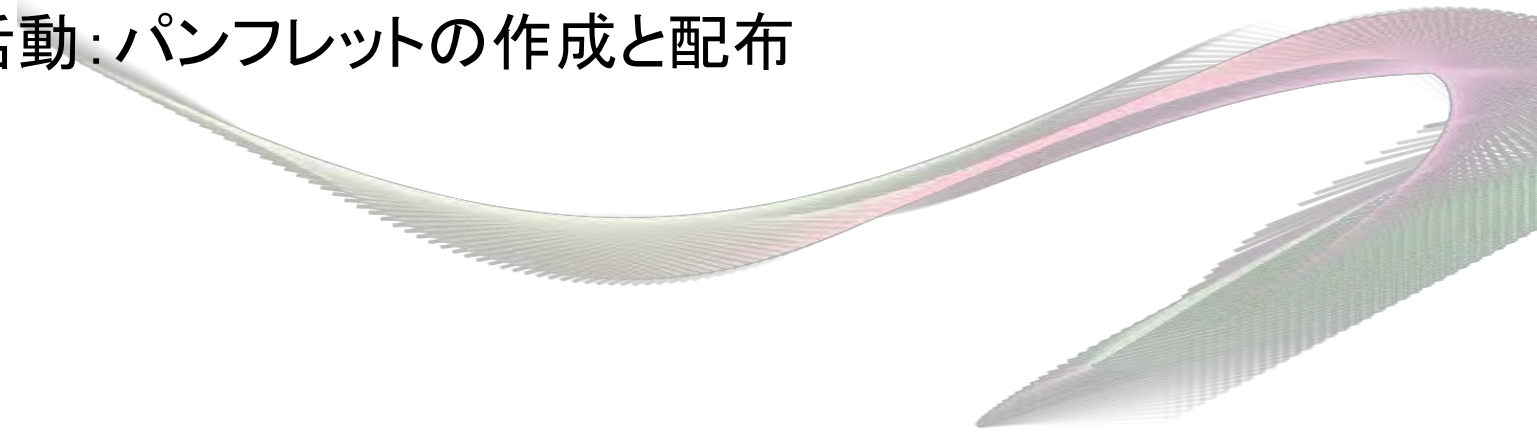
▪ 生活介護事業 太陽

▪ 就労継続支援事業 どーむ

▪ 自立訓練事業 はばたき

※高次脳機能障害の方が利用している事業

# 地域活動支援センターつばさにおける 高次脳機能障害者の支援について

- 1 相談支援 904件(平成28年度)
  - 2 関係機関連絡会の開催
  - 3 社会資源の開拓:失語症のつどい
  - 4 市民への啓発活動:「障害者と高齢者のためのコミュニケーションサポートセミナー」開催
  - 5 広報活動:パンフレットの作成と配布
- 

## ▶ 高次脳機能障害関係機関連絡会について

### 平成24年度開始当初の状況

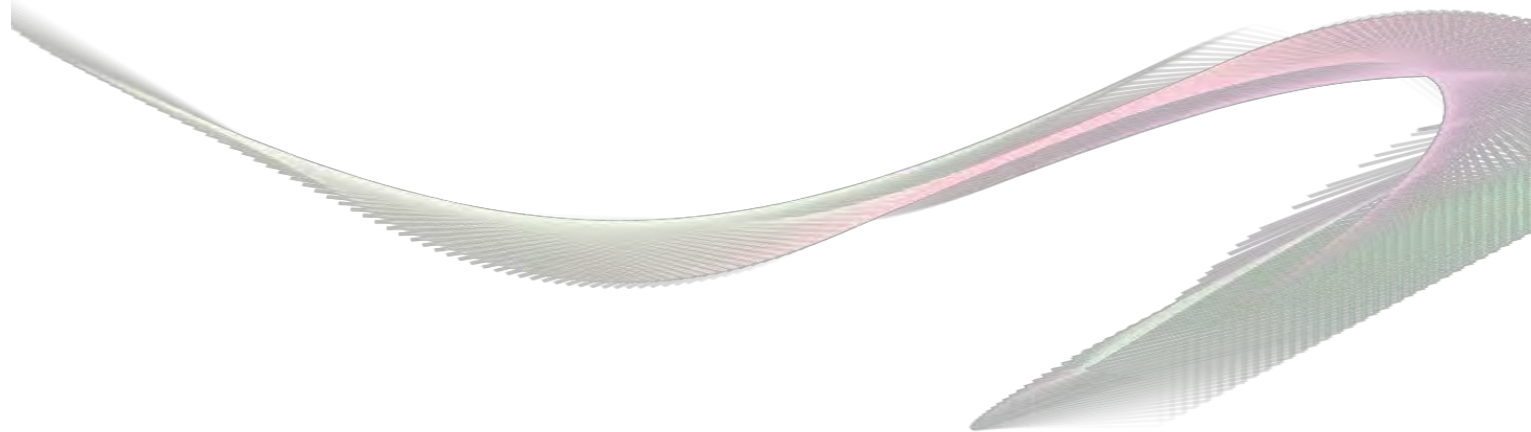
- ・関係機関は高次脳機能障害の症状に対してどう支援したらよいかわからない。
- ・市内で高次脳機能障害を支援している機関がどこにあるのかわからない。
- ・どこに相談したらよいかわからない。
- ・どこと連携したらよいかわからない。



研修会  
顔の見える関係作り

## ▶ 関係機関連絡会の内容

- 事例検討会
- 事業所紹介
- 講演会
- 当事者や家族の思いを聞く



## 事例検討会の参加者

### \* 行政機関

- ・市の高齢福祉と障害福祉と生活保護の担当部署
- ・東京都心身障害者福祉センター高次脳機能障害支援担当

### \* 医療関係

- ・急性期及び回復期リハビリテーション病院の医師、看護師、ソーシャルワーカー、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

### \* 介護保険関係機関

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネージャー
- ・デイサービスや訪問介護事業所等

### \* 障害福祉関係事業所

- ・相談支援事業所
- ・生活介護事業所
- ・就労継続支援B型事業所
- ・就労移行支援事業所
- ・自立訓練事業所
- ・障害者就労支援センター

### \* 家族会





## ▶ 事例検討会の内容

15事例を検討(平成24年度から現在まで)

- ・高次脳機能障害の症状への対応について(9事例)
- ・就労について(5事例)
- ・障害の受容について(1事例)

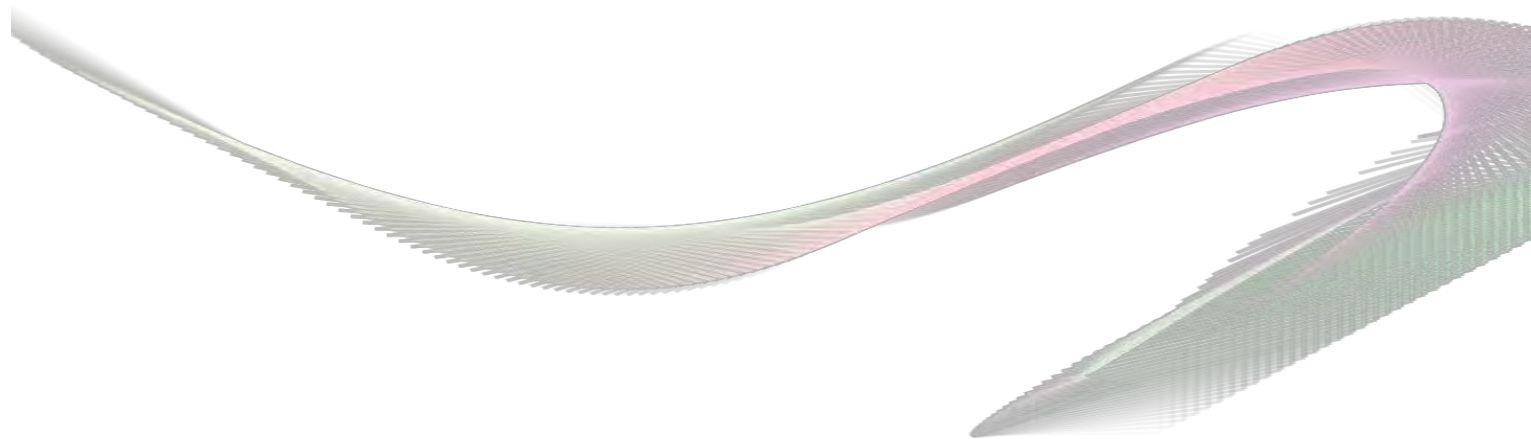
助言者： 三軒茶屋リハビリテーションクリニック

院長 長谷川 幹 氏



## ▶ 事例検討会で出された意見

- ・本人や家族ができること、できない事がわかることの大切さ
- ・支援者のアセスメントの重要性
- ・再発防止の対策の工夫
- ・本人の役割の再構築
- ・本人の将来を見据えた支援の必要性



## 事例検討後にどう変化したかを検証(2事例)

### (事例1)

#### 事例検討後症状が回復したことで新たな課題が生じた事例

重度の失語症があり昼夜逆転の生活を送っていた方が、自立訓練事業に通うことで公共交通機関を使って外出できるようになり、活動の幅が広がった。しかし友人と自分との違いに気づき、障害を隠したい気持ちになり、自立訓練に通わず引きこもりの生活になってしまう。



本人の気持ちの変化に寄り添いながら関係性を構築した  
(家族・相談支援専門員が中心)



就労継続支援B型事業所に通うようになる

相談支援専門員が中心になり、回復期リハビリテーション病院と自立訓練事業所と就労継続支援B型事業所が連携した。

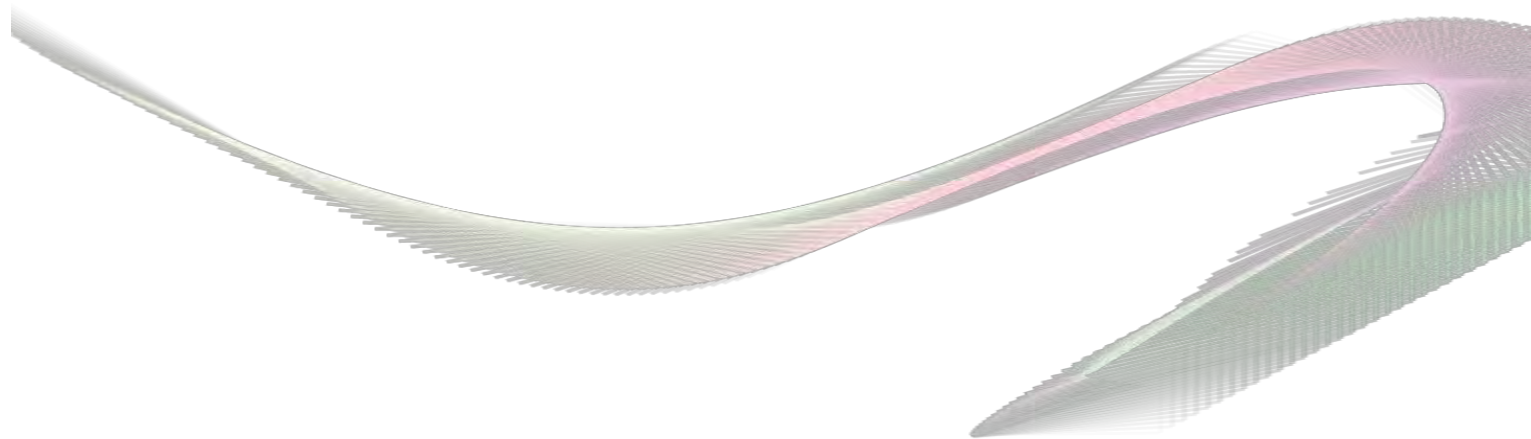
## ▶ 事例検討後にどう変化したかを検証(2事例)

### (事例2)

### 事例検討後家族が支援できなくなった事例

高齢の家族が支えていたが、家族の病気で在宅生活が立ち行かなくなり認知症対応のグループホームに入所した。

精神科デイケアと生活介護事業所と介護保険の事業所が連携し、  
切れ目のない支援ができた。



## ▶ 事例検討から見えてきた地域課題

- 高次脳機能障害の診断を受けていない人が多い
  - 早めの診断・病院と地域との連携
- 介護保険利用者の就労支援
  - 介護保険事業所・障害福祉事業所との連携と切れ目のない支援
- 高次脳機能障害者の受け皿が少ない
  - 広報活動や専門機関向けの研修



## ▶ 支援体制の構築に向けて

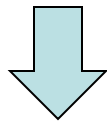
### • 地域自立支援協議会で地域課題の検討

ネットワークで取り組む

他人事にとらえない

できることから進める

取り組みの成果を確認する



地域で高次脳機能障害者を支える

